2019(令和元)年度　臨時号　2020. 3. 19.

俱野っ子だより

藤沢市立俱野小学校
校長　東　麻子

ご卒業おめでとうございます。

思いがけない、３月となりました。いつも、笑顔や元気な声があふれている学校でみんなと過ごすことが当たり前と思っていました。子どもたちがいない学校は、さみしいです。卒業生のみなさんが授業や行事だけでなく、休み時間や給食など、仲間と仲良く、元気に、楽しく笑い、毎日学校で過ごしながら、少しずつ新しい出発への心がまえを持って、卒業式の日を迎えてもらえたら、もっとよかったと思います。

このような状況では、「何が大切なのか」を考えさせられました。

まず、守るのは、「いのち」や健康・安全に生きていくこと。自分も他の人も、こころも体も。

そして、卒業式。みなさんの小学校６年間のフィナーレをお祝いします。５年生の代わりに、「ふるさと」は、教職員で休校中に練習しました。今日は、忘れられない卒業式です。

６年生のみなさんとは、１年間だけ俱野小学校で過ごしました。いつも、下級生にやさしく、お手本になっていました。俱野小学校のことをいろいろ教えてもらいました。

６年間の俱野小学校での生活は、どうだったでしょうか。一言では言い表せないかもしれません。一人ひとり、こころもからだも大きく成長しました。４月からはそれぞれ新しい環境で、元気に希望を持って、過ごし、さらに成長していってほしいと願っています。

俱野小学校に来て、思ったことは、保護者やPTAだけでなく、地域の方々が子どもたちの成長を見守り、いつくしみ、大切にしてくださっているということです。今日も、卒業式にいらして、みなさんをお祝いしたいと思ってくださっていた方々がたくさんいらっしゃいます。代わりに学校評議員のみなさまやおはようボランティアの方もメッセージを寄せてくださっています。また、長年交流のある藤沢いずみ幼稚園の園長先生は、朝から、園庭に卒業を祝うバナーを掲げてくださっています。

homeということばがありますが、温かく、自分が安心できる居場所、日本語だと「ふるさと」にあたることばです。そのことばがぴったりの地域と思います。俱野っ子のみなさんにとって、これからも、「またの」がほっとできて、元気になれるhomeであったらいいな、と思います。これから、どんどん自分の世界を広げていきます。俱野小学校での学びや経験に自信を持って、歩んでいってください。いつまでも、みなさんを「またのの丘」は、応援しています。

６年生の保護者のみなさま、本日はお子さまのご卒業おめでとうございます。そして、６年間本校の教育活動にご理解ご協力いただきましてありがとうございました。

卒業式の中では、一人ひとりに卒業証書をお渡しできませんでしたが、教室で学級担任からお渡ししました。保護者のみなさまにも、ゆっくりご覧いただき、６年間の俱野小学校での生活を振り返り、成長ぶりやがんばりを認め、お子さまに次への励みを持たせていただければ幸いです。

今後ますますのみなさまのご健勝とご多幸をお祈りします。

＜３学期の評価について＞
市教育委員会からのプリントや、３月の学校だよりでもお知らせしましたように、２月末までに学習したことをもとに評価しています。評価内容の一部を今回は評価しないで、斜線で記した項目が出ている学年がありますので、ご了承ください。

・６年　社会：日本と世界の国々とのつながりがわかる。
　　体育：病気の予防について知る

未履修の内容については、各学級・学年で把握し、次年度に引き継ぎます。６年生については、進学先にも引き継ぎます。現在のところ、可能な範囲で次年度以降に扱うことになっています。

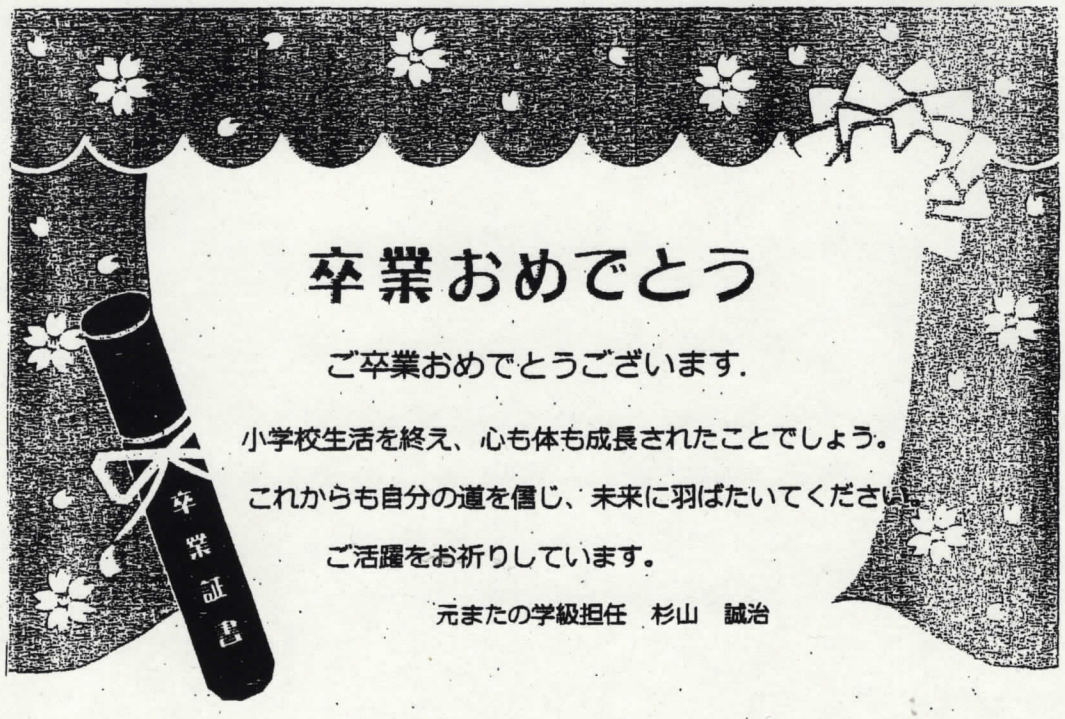
休校中の課題は、ご家庭で済ませておいていただければと思います。
また、このあとは、引き続き春休みになります。４月からの進学に向けて、心構えをしてほしいと思っています。体調に気をつけて、安全に過ごしていてください。

＜緊急連絡メールについて＞
６年生に学校から、３月中にご連絡することができましたら、連絡メールを使わせていただきますので、よろしくお願いいたします。

＜春休みについて＞
３月２６日（木）から３月３１日（火）まで、学年末休業になります。
・健康管理に気をつけましょう。
・交通事故等に気をつけて過ごしてください。
・次の学年に進む準備をしましょう。
・俣野小学校への連絡は、平日８：３０～１７：００（電話８１－７７５１）にお願いします。

＜教育委員会からのお知らせ＞
１９日付で、中学校の入学式に関するプリントを配布していますので、ご確認くださるようお願いいたします。

＜先生方からのお祝いのメッセージのご紹介＞



お祝いのメッセージ　2020. 3. 19

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。6年前の4月にピッカピカのみんなの担任になったときの感動を思い出し、本当に幸せな1年間だったなと胸がいっぱいになりました。私にとっては、教師生活最後のかけがえのない思い出です。

好奇心いっぱいで個性豊かな皆さんは、友達思いのやさしい心の持ち主でもありました。たくさん勉強して、たくさん遊びましたね。

皆さんが 2 年生になった年の運動会におじゃました時、成長した姿を見て大変うれしくなりました。笑顔がすてきな 2 年生になっていました。

6 年間という歳月は皆さんにたくさんの思い出を与えてくれました。その思い出の中にある嬉しかったこと、辛かったこと、悲しかったこと、その全てが大切な宝物です。

また、お世話になった先生方、地域の方など、支えてくださった方々への、感謝の心を忘れずに生きてください。

4月からは中学生ですね。中学校生活は、小学校の時より、楽しいことだけでなく、苦しいことも多いかもしれません。でも、自分を信じて、伸び伸びと、一日一日を精一杯生きていってください。そして、たくさんの友達をつくり、幸せな中学校生活となるように心から祈っています。

最後におとうさん、おかあさんを心から大切にする皆さんであってください。本日は本当におめでとうございます。

三背章子

卒業生のみなさん

ご卒業おめでとうございます

小学校生活、最後の一年は、どうでしたか。

俣野小学校のリーダーとして、忙しくも、充実した、思い出に残る一年間だったことでしょう。

今日、この卒業式の場にいなくても、みなさんの逞しく、立派になった姿が目に浮かびます。

忘れられない入学式。初めての一年生。先生も、とても緊張していました。一日一日、できることが増えていき、成長していくみんなといっしょに過ごす日々は、楽しくかけがえのない時間でした。

中学校では、『新たな出会い』があることでしょう。「出会い」を大切にしてください。

先生は、みんなに出会えて"幸せ"でした。

みんなとの思い出は、一生の宝物です。

二〇二〇年　三月吉日

荒川　幸太郎

卒業おめでとうございます

入学式での皆さんのかわいらしい姿が思い出されます。
１年生の時から見ていた大好きな皆さん、エネルギッシュで一人ひとりが個性豊かな俣野っ子でした。

突然、学校が休校となり、かつてない状況での卒業式となりました。

１年生から４年生は、お別れ式で感謝の言葉を伝えたかったことでしょう。
５年生は、卒業式に参列して、在校生の代表として心を尽くした歌や感謝の言葉を送り、卒業生の皆さんの思いを受け継ぎたかったことでしょう。
地域の方々も、どんなにか、皆さんの門出を一緒にお祝いしたかったことでしょう。

目には見えない沢山の思いに皆さんは包まれています。
その思いを受けとめ、立派に胸を張って俣野小学校を卒業していってください。

どんな状況でも、今できる事を考えて最善の方法をとること
そんな力が、大切なのだと思います。

さあ、船出の時です。
皆さんには、無限の可能性を秘めた前途洋々たる未来が待っています。
一人ひとりの未来が、輝く、素晴らしいものであることを心から願っています。

保護者の皆様、本日は、誠におめでとうございます。

前校長　上原　いづみ